

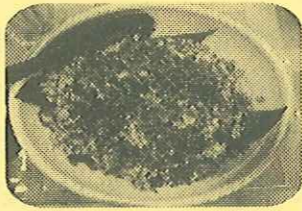
# にぎわいの部会 第2回試食会実施

十一月一日(月)  
にぎわいの部会の  
第二回目となる  
「昔料理・郷土料  
理の試食会」が

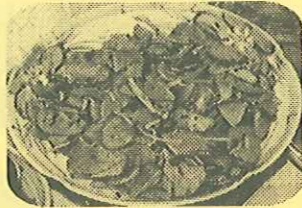
行われました。今回は、会場を「くすの木」に移し、にぎわいの部会・「WA O」以外の方にも参加を呼びかけ、行われました(参加費 二千円)。  
会には、白浜・千倉・丸山の地域つくりに関わる市職員や地域つくり支援員の方々が参加しました(計 四十四名)。また特  
に、白浜からは地域つくり協議会「きりり」の  
会員の方々が参加して下さいました。  
当日のメニューを紹介します。

- ①煎りさんが(時化の為、素材はシイラ)
- ②赤混ぜご飯(一口サイズ握り)
- ③麦とろろ飯
- ④マグロの山かけ
- ⑤自然薯の三杯酢
- ⑥天ぷら(山菜4種)
- ⑦ムカゴのゆず味噌和え
- ⑧呉汁(大豆のすり流し)
- ⑨インソビのすり流し汁
- ⑩秋刀魚の卵の花
- ⑪チリチリ大根羹
- ⑫カジメ(アラメ)の煮物?
- ⑬漬け物(ハヤトウリ)
- ⑭三ッおはぎ
- ⑮ハバロア
- ⑯猪のソーセージ、鹿のベーコン
- ⑰ホタルの卵(食用ほおずき)
- ⑱牛乳を固めた物
- ⑲その他(茹でモクスガニ、  
シイラとチーズの揚げ物)

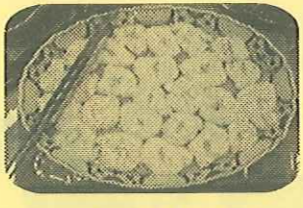
- ・アケビの皮
- ・四方竹
- ・大和芋のキムチ包み
- ・菊の花(食用)



煎りさんが(しいら)



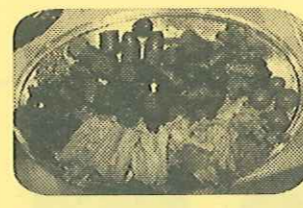
赤混ぜご飯



自然薯の三杯酢



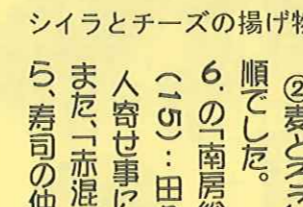
天ぷら(山菜4種)



猪ソーセージ、鹿ベーコン



シイラとチーズの揚げ物



ホタルの卵

漬け物(ハヤトウリ)

地域外の方々が多く参加して下さいました。当日の試食料理についてアンケートをとつてみました。  
内容は

1. 今まで食べたことのない料理があったか?
2. 子供の頃食べた料理はあったか?
3. 和田ならではの料理は、あったか?
4. 自分で作ってみたい料理があったか?
5. 一番美味しかった料理はどれか?
6. あなたにとつての「南房総のおおごっつお」は何か?

結果を見てみると、

1. 「食べたことのない料理」は、①ムカゴのゆず味噌和え(20) ②天ぷら(特にアケビの皮)(18) ③カジメの煮物(17) ④呉汁(19)が、上位となりました。
2. 「和田ならではの料理」は、圧倒的に「赤混ぜご飯」(12)という結果でした。その次には、「インソビのすり流し汁」が入りましたが、得票数は(9)と離れていました。
3. 「一番美味しかった料理」は、①赤混ぜご飯(12)、②麦とろろ飯(9)、③インソビのすり流し汁(7)という順でした。
4. 「南房総のおおごっつお」はの質問には、「寿司類」(19)・「田舎寿司やちらし寿司を含む」となりました。人寄せ事には、寿司。確かに、そのイメージがあります。また、「赤混ぜご飯」も、「マグロのつけ」と「酢飯」ですから、寿司の仲間に入るかも知れません。



# サーフィン・プロジェクト 第3回ミーティング

開催

十月十九日(火)第3階のサーフィン・プロジェクトのミーティングが行われました。

前回のミーティングは、白渚海岸の人エリーフについて学習することが狙いでしたが、今回は実際にサーフィンに関わる人達と情報や意見交換をし、和田地域のサーフィンに係わる環境について知るところというものです。

今回は、ジェイズのオーナー、スフラッシュのオーナーが参加していただきました(当初、白渚にある駒沢大学OBのサーフィンクラブの方々も参加して区下と予定でしたが、都合がつかず欠席)。

テーマは、  
1. 今昔のサーファー気質や彼らを取り巻く環境について

(特に、和田地域を中心として)

2. 自然環境を保全することの大切さ(サーファーとして、地域住民として)

3. 地域の活性化とサーフィン、サーファ  
ーに係わる経済活動について

4. サーファーと地域住民のコミュニケーション

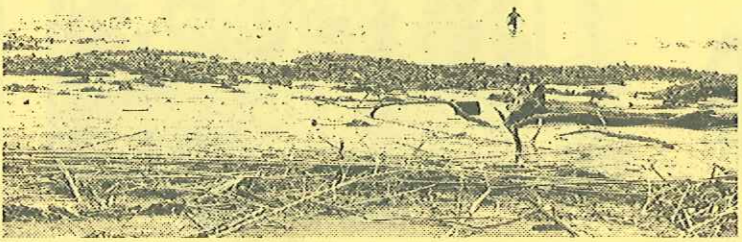


しかし、サーフィンというスポーツは、本来個人的なスポーツであり、また水の中では彼らの創り出したルールがあることでした。したがって、陸の上の人達(サーフィンをしない地域住民)が良かれと思って働きかけることが必ずしも、サーファーの価値観と一致しないことがあるのではなかったか。

つまり私達は、サーファーの思いや価値観を知る努力をしたり、交流をする中でコミュニケーションを深めて行く必要があると考えています。

そこで今後、来町するサーファー達とのミーティングを持つたり、より多くのサーファーの思いを知るためにアンケートをしていくことが予定されています。

和田地域にある、かけがえのない宝物。互いにこれをより良く活用していきたいものです。





# 地域のコミュニケーション づくりが行われています

11月3日(火)に南三原地区の運動会が、また6日(土)には、上・北三原地区のさわやかスポーツ大会が行われました。

南三原地区運動会は今回で第61回を数えます。

そして、上・北三原地区さわやかスポーツ大会は、6回を数えます。上・北三原のさわやかスポーツ大会も、元を正せば、南三原地区と同様の歴史を持つ行事ですが、地域の状況により現在の形に変化してきたものです。

これらの行事は、旧和田町の時代は公民館が主体となっていたものですが、南房総市になってからは、各地区の区長さん達が中心となって自主的に計画・準備と運営を行っています。

合併後、南房総市の他地域ではこのような行事は次々と消えていきました。しがし和田地域では、「地域のコミュニケーションづくりの核となる行事こそ大切にしなければならない」という思いから、これらの行事が続けられています。

過疎化・高齢化が進む中、人集めや運営の工夫等、年々難しいことが増えて行く状況ですが、人々が集い、交流をしたり汗を流したりすることは、地域の連携を維持し、地域を元気にしていくことに繋がっていきます。

和田地域づくり協議会「WAO!」の目標、「わいわいと 温かみのある おらが町」は、このような活動が大切にされる町です。「WAO」では、「和田町文化協会が主催する「文化祭」と同じように、これらの行事に積極的に参加したり、運営のお手伝いなどをしたりして、地域のコミュニケーションづくりを協働していきたいと考えています。

## 上三原・北三原 さわやかスポーツ大会



朝の受付の様子



区長会長の挨拶



開会の言葉



開会式の様子



ナイスショット！



和やかな  
プレーの様子

## 南三原地区運動会

開会式 区長会長のあいさつ



優勝旗・優勝杯返還



開会の言葉



上野副市長の挨拶



来賓の皆様



ホントやってスポーツ



ゴリラの太行進



最後の種目  
男子地区対抗リレー



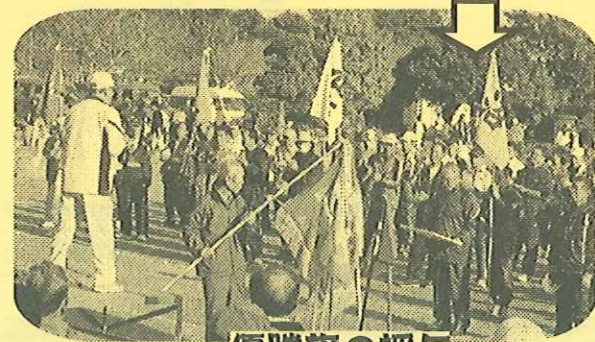
1位 海浜区



ホールインワン

194	198	206
松田	白	用
204	229	169

7位 海浜区  
2位 松田区  
3位 白渚区  
下三原区



優勝旗の授与